

株主各位

大阪市中央区難波五丁目1番60号

丸一鋼管株式会社

取締役社長 吉村 貴典

第88回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第88回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況など、慎重に検討いたしました結果、本株主総会につきましては、適切な感染防止策を実施させていただいた上で、開催させていただきますことといたしました。

株主の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本株主総会につきましては、極力、書面（議決権行使書）またはインターネットによって事前の議決権行使をお願いいたします。特にご高齢の方や基礎疾患のある方、健康状態に不安のある方におかれましては、本株主総会へのご出席を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

なお、書面（議決権行使書）またはインターネットで議決権を行使される場合、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえご返送いただくか、当社の指定する議決権行使サイト（<https://evote.tr.mufg.jp/>）において賛否を入力されるか、いずれかの方法により、2022年6月23日（木曜日）午後5時10分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2022年6月24日（金曜日）午前10時（受付開始予定：午前9時）
2. 場 所 大阪市中央区難波五丁目1番60号
スイスホテル南海大阪8階「浪華」の間
3. 目的事項
報告事項
 1. 第88期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第88期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 定款一部変更の件
- 第2号議案 取締役8名選任の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件
- 第4号議案 取締役の報酬額改定の件
- 第5号議案 取締役（社外取締役を除く。）に対する業績連動型株式報酬（譲渡制限付）に係る報酬決定の件

*新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本年もご来場の株主様へのお土産の配布を取り止め、書面（議決権行使書）またはインターネットによる議決権行使をしてくださった株主様を含め、後日QUOカード（500円）をお送りさせていただきます。
詳しくは次頁をご確認くださいませようお願いいたします。

4. 招集にあたっての決定事項

- ① インターネットにより議決権を複数回行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使の内容として取り扱います。
- ② インターネットと書面（議決権行使書）の両方で議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権の行使を有効な議決権行使の内容として取り扱います。

以 上

~~~~~  
\*当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

\*法令および当社定款第15条に基づき、事業報告の「会社の新株予約権に関する事項」「会計監査人の状況」「会社の体制および方針」、連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」および計算書類の「株主資本等変動計算書」「個別注記表」をインターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.maruichikokan.co.jp/>) に掲載しておりますので、本招集ご通知には記載していません。なお、本招集ご通知の添付書類は、監査報告を作成するに際し、監査役および会計監査人が監査した対象の一部であります。

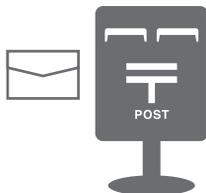
\*株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類および計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.maruichikokan.co.jp/>) に掲載させていただきます。

### 【新型コロナウイルス感染症への対応について】

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本株主総会につきましては、極力、書面（議決権行使書）またはインターネットによって事前の議決権行使をお願いいたします。
  - ・ 株主総会ご出席者へのお土産はご用意しておりませんので、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。
  - ・ 議決権を行使いただいた株主様には後日QUOカード（500円分）をお送りさせていただきます。発送時期は7月中旬迄を目途に予定しております。
  - ・ 本株主総会の模様の一部については、後日当社ウェブサイトにて配信を予定しております。
  - ・ 本株主総会にご出席される場合には、開催日当日の感染状況やご自身の体調をお確かめのうえ、マスク着用などの感染予防にご配慮いただき、ご来場賜りますようお願い申し上げます。
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の予防措置として、運営スタッフはマスクを着用させていただきますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。
  - ・ 本株主総会会場につきましては、感染予防の観点から間隔をあけた座席配置とし、座席数が大幅に減少するため100席程度となる見込みです。また、入場につきましては先着順とさせていただきます。  
そのため、当日ご来場いただいても入場をお断りする場合がございます。予めご了承くださいのほど、よろしくようお願い申し上げます。
  - ・ 本株主総会会場において、感染予防のための措置を講じる場合もありますので、ご協力のほどお願い申し上げます。
- ※なお、今後の状況により、株主総会の運営につき大きな変更が生じた場合には、当社ウェブサイト（<https://www.maruichikokan.co.jp/>）に掲載させていただきます。

## 議 決 権 行 使 の ご 案 内

### 書面（議決権行使書）またはインターネットで議決権を行使される場合



#### 書面（議決権行使書）による議決権行使

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、**2022年6月23日（木曜日）午後5時10分**までに到着するようご返送ください。



#### インターネットによる議決権行使

議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) にアクセスしていただき、**2022年6月23日（木曜日）午後5時10分**までに議案に対する賛否をご入力ください。

詳細は5頁から6頁までの「インターネットによる議決権行使のご案内」をご参照ください。

### 当日ご出席の場合



同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

## インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットによる議決権行使は、スマートフォンまたはパソコン等から当社の指定する議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufig.jp/>) にアクセスいただき、画面の案内に従って行使していただきますようお願いいたします。

議決権行使期限

2022年6月23日(木曜日) 午後5時10分まで

※ただし、毎日午前2時から午前5時までは取り扱いを休止いたします。

### QRコードを読み取る方法



スマートフォンの場合

スマートフォンでの議決権行使は、「ログインID」「仮パスワード」の入力は不要です。



同封の議決権行使書副票(右側)に記載された「ログイン用QRコード」を読み取りいただくことで、ログインいただけます。

※上記方法での議決権行使は1回に限ります。

以降は画面の入力案内に従って賛否をご入力ください。

QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

### 機関投資家の皆様へ

株式会社ICJが運営する議決権行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームにより議決権をご行使いただけます。

### 2回目以降のログインの際は…

次頁に記載のご案内に従ってログインしてください。

次頁へ

# ログインID・仮パスワードを 入力する方法



パソコン、2回目以降の  
スマートフォンの場合

## 1 議決権行使サイトへアクセス

株主総会に関するお手続きサイトへようこそ  
(株主必読事項) 三菱UFJ信託銀行 議決権行使書発行の件

本サイトを利用し、株主総会に関するお手続きをされる場合、必ず事前に「本サイト利用規定」および「本サイト利用ガイド」をご覧ください。

本サイト利用規定  
本サイト利用ガイド

上記記載内容をご了承ください。他の「次の画面へ」をクリックしてください。

「次の画面へ」をクリック

## 2 お手元の議決権行使書用紙の副 票 (右側) に記載された「ログイン ID」および「仮パスワード」を入力

ログインID、パスワードをご入力ください。ロザインを選択してください。  
(4桁以降のみ入力してください)

ログインID  (半角)

パスワード  
または 仮パスワード  (半角)

ログイン

パスワード変更

パスワードを変更される場合は、ログインIDおよび現在に登録されているパスワードをご入力ください。「パスワード変更」を選択してください。

入力して「ログイン」をクリック

## 3 現在のパスワードを入力後、「新 しいパスワード」と「新しいパ スワード (確認用)」の両方を入力

現在のパスワード  (半角)

新しいパスワード  (半角)

新しいパスワード (確認用)  (半角)

送信

※ご注意ください  
新しいパスワードは8文字以上16文字以内で、英字、数字、記号の3種類を全て含めて半角で入力してください。  
3桁以上の連続数字、以下の文字は不可です。

「送信」をクリック

以降は画面の入力案内に従って  
賛否をご入力ください。

# 複数回にわたり行使された 場合の議決権の取扱い

(1) 書面 (議決権行使書) とインターネットにより重複して議決権を行使された場合には、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきますのでご了承ください。

(2) インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます (パソコン、スマートフォンで重複して議決権を行使された場合も、最後に行使された内容を有効とさせていただきます)。

※議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用 (インターネット接続料金、通信料金等) は、株主様のご負担となります。

※インターネットのご利用環境によっては、議決権行使サイトをご利用いただけない場合がございます。

## システム等に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部 (ヘルプデスク)

電話 0120-173-027  
(通話料無料)

(受付時間 午前9時から午後9時まで)

# 株主総会参考書類

## 議案および参考事項

### 第1号議案 定款一部変更の件

#### 1. 提案の理由

〔会社法の一部を改正する法律〕（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されます。これに伴い、株主総会参考書類等の内容である情報について電子提供措置をとる旨の規定および書面交付請求をした株主に交付する書面に記載する事項の範囲を限定するための規定を新設し、株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供の規定を削除するとともに、効力発生日等に関する附則を設けるものであります。

#### 2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線部分は変更箇所を示しております。)

| 現行定款                                                                                                                                                                                          | 変更案                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供)</p> <p><u>第15条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類、事業報告、計算書類及び連結計算書類に記載又は表示をすべき事項に係る情報を、法務省令に定めるところに従いインターネットを利用する方法で開示することにより、株主に対して提供したものとみなすことができる。</u></p> <p>(新設)</p> | <p>(削除)</p> <p>(電子提供措置等)</p> <p><u>第15条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとるものとする。</u></p> <p><u>2 当社は、電子提供措置をとる事項のうち法務省令で定めるものの全部または一部について、議決権の基準日までに書面交付請求した株主に対して交付する書面に記載しないことができる。</u></p> |

| 現行定款 | 変更案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (新設) | <p>附則</p> <p>(電子提供措置等に関する経過措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定款第15条の変更は、会社法の一部を改正する法律（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定の施行の日である2022年9月1日（以下「施行日」という）から効力を生ずるものとする。</li> <li>2. 前項の規定にかかわらず、施行日から6か月以内の日を株主総会の日とする株主総会については、定款第15条（株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供）はなお効力を有する。</li> <li>3. 本附則は、施行日から6か月を経過した日または前項の株主総会の日から3か月を経過した日のいずれか遅い日後にこれを削除する。</li> </ol> |

## 第2号議案 取締役8名選任の件

取締役全員（7名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制の一層の強化を図るため、取締役1名を増員し、取締役8名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号                                                                                                                                                                 | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                               | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 所有する当社の株式の数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1                                                                                                                                                                     |  <p>すずきひろゆき<br/>鈴木博之<br/>(1946年2月7日生)</p> | <p>1980年8月 当社入社<br/>1983年6月 当社取締役<br/>1990年6月 当社常務取締役営業部長<br/>西部地区営業管掌<br/>1997年6月 当社専務取締役<br/>東部地区管掌<br/>1999年6月 当社代表取締役副社長<br/>社長補佐<br/>2003年4月 当社代表取締役社長<br/>2003年6月 当社代表取締役社長<br/>社長執行役員<br/>2013年6月 当社代表取締役会長兼CEO<br/>会長執行役員（現任）<br/>2016年5月 一般社団法人関西経済同友会<br/>代表幹事<br/>2018年5月 一般社団法人関西経済同友会<br/>代表幹事退任<br/>(現在に至る)</p> <p>(重要な兼職の状況)<br/>丸一鋼販株式会社代表取締役社長<br/>九州丸一鋼管株式会社代表取締役社長<br/>マルイチ・サン・スチール・ジョイント・ストック・カンパニー会長<br/>丸一ステンレス鋼管株式会社取締役会長<br/>日本ベンチャーキャピタル株式会社社外取締役</p> | 102,952株    |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/>長年にわたり当社の経営を担っており、2003年から2013年まで代表取締役社長を務め、現在は代表取締役会長兼CEOとしての職務に従事し、当社における豊富な業務経験、経営全般およびグローバルな事業経営に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者となりました。</p> |                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                       | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                  | 略歴、地位、担当および<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 所有する当社の<br>株式の数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 2                                                                                                                                               |  <p data-bbox="196 662 389 743">よし むら よし のり<br/>吉 村 貴 典<br/>(1957年6月16日生)</p> | <p>1981年3月 当社入社<br/>1997年6月 当社取締役<br/>2003年6月 当社取締役退任<br/>執行役員特品事業部長<br/>2005年6月 当社取締役常務執行役員<br/>特品事業部長<br/>2006年4月 当社取締役常務執行役員<br/>社長補佐・生産/技術部門<br/>西部地区工場管掌<br/>特品事業部長<br/>2008年6月 当社取締役専務執行役員<br/>社長補佐・生産/技術部門<br/>特品事業部長<br/>2009年4月 当社取締役専務執行役員<br/>社長補佐・生産/技術部門<br/>特品事業部管掌<br/>2010年6月 当社取締役専務執行役員<br/>社長補佐・生産/技術部門<br/>特品事業部管掌<br/>LSB事業管掌<br/>2011年6月 当社代表取締役<br/>副社長執行役員<br/>社長補佐・生産/技術部門<br/>特品事業部管掌<br/>LSB事業管掌<br/>2013年6月 当社代表取締役社長兼COO<br/>社長執行役員<br/>(現在に至る)<br/>(重要な兼職の状況)<br/>四国丸一鋼管株式会社代表取締役社長</p> | 564,190株        |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/>入社以来、主に生産・品質管理等技術部門に従事し、現在は代表取締役社長兼COOを務めており、当社における豊富な業務経験、経営全般およびグローバルな事業経営に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者といたしました。</p> |                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |

| 候補者番号                                                                                                                                            | 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                     | 略歴、地位、担当および重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 所有する当社の株式の数 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 3                                                                                                                                                |  <p>ほり かわ だい じ<br/>堀 川 大 仁<br/>(1951年4月6日生)</p> | <p>1984年3月 当社入社<br/>1987年6月 当社取締役東京事務所長<br/>1997年6月 当社常務取締役営業部長<br/>2001年6月 当社専務取締役<br/>東部地区・中部地区管掌<br/>2003年6月 当社取締役副社長執行役員<br/>社長補佐・営業部門<br/>東部地区・中部地区管掌<br/>2006年4月 当社取締役副社長執行役員<br/>社長補佐・営業部門<br/>北海道地区管掌<br/>2013年6月 当社取締役副社長執行役員<br/>営業部門担当<br/>北海道地区管掌<br/>2014年8月 当社取締役副社長執行役員<br/>営業部門担当<br/>2017年6月 当社取締役副社長執行役員<br/>営業部門管掌<br/>(現在に至る)</p> <p>(重要な兼職の状況)<br/>北海道丸一鋼管株式会社代表取締役社長<br/>丸一金属制品(佛山)有限公司董事長</p> | 430,236株    |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/>入社以来、主に営業部門に従事し、現在は副社長執行役員営業部門管掌を務めており、購買、販売の責任者として当社における豊富な業務経験およびグローバルな事業経営に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者といたしました。</p> |                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |
| 4                                                                                                                                                |  <p>かど の み の る<br/>角 野 実<br/>(1955年1月9日生)</p>  | <p>1977年3月 当社入社<br/>2006年8月 当社設備技術室長<br/>2010年6月 当社執行役員設備技術室長<br/>2017年6月 当社常務執行役員<br/>生産・技術部門管掌<br/>2020年6月 当社取締役常務執行役員<br/>生産・技術部門管掌<br/>2021年6月 当社取締役専務執行役員<br/>生産・技術部門管掌<br/>(現在に至る)</p>                                                                                                                                                                                                                         | 14,369株     |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/>入社以来、主に生産・技術部門に従事し、現在は専務執行役員生産・技術部門管掌を務めており、当社における豊富な業務経験、経営全般およびグローバルな事業経営に関する知見を有していることから、引き続き取締役候補者といたしました。</p>   |                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                              | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                      | 略歴、地位、担当および<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 所有する当社の<br>株式の数 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 5                                                                                                                                                      |  <p>※<br/>もり た わたる<br/>森 田 渉<br/>(1967年5月4日生)</p> | <p>1991年4月 日商岩井株式会社（現双日株式会社）入社<br/> 2003年6月 株式会社メタルワン転籍<br/> 2006年6月 株式会社メタルワン退社<br/> 2006年7月 オレゴンスチール入社<br/> 2006年11月 EVRAZ Group S.A. がオレゴンスチール買収<br/> 2011年4月 EVRAZ North America退社<br/> 2011年6月 当社入社<br/> マルイチ・アメリカン・コーポレーション社長就任<br/> 2015年3月 マルイチ・オレゴン・スチール・チューブLLC社長兼任<br/> 2018年6月 執行役員 マルイチ・アメリカン・コーポレーション社長兼<br/> マルイチ・オレゴン・スチール・チューブLLC社長<br/> 2021年6月 執行役員 企画・秘書部門管掌<br/> 経営企画室長<br/> マルイチ・アメリカン・コーポレーション社長兼マルイチ・オレゴン・スチール・チューブLLC社長<br/> （現在に至る）</p> <p>（重要な兼職の状況）<br/> マルイチ・アメリカン・コーポレーション社長<br/> マルイチ・オレゴン・スチール・チューブLLC社長</p> | 2,816株          |
| <p><b>【取締役候補者とした理由】</b><br/> 入社以来、主に米国子会社において社長として従事し、現在は執行役員企画・秘書部門管掌 経営企画室長も兼務しており、当社における豊富な業務経験、経営全般およびグローバルな事業経営に関する知見を有していることから、取締役候補者いたしました。</p> |                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                                                                                                     | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                | 略歴、地位、担当および<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 所有する当社<br>の株式の数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 6                                                                                                                                                                                                                             |  <p data-bbox="208 598 389 677">なか の けんじろう<br/>中野 健二郎<br/>(1947年8月13日生)</p> | <p data-bbox="423 178 866 226">1971年4月 株式会社住友銀行（現株式会社三井住友銀行）入行</p> <p data-bbox="423 232 739 254">1998年6月 同行取締役証券部長</p> <p data-bbox="423 260 866 308">2001年4月 株式会社三井住友銀行執行役員投資銀行統括部長</p> <p data-bbox="423 314 866 362">2002年6月 同行常務執行役員大坂本店営業本部長</p> <p data-bbox="423 368 866 417">2005年6月 同行専務取締役兼専務執行役員法人部門統括責任者</p> <p data-bbox="423 423 857 444">2006年4月 同行代表取締役兼副頭取執行役員</p> <p data-bbox="423 450 837 471">2008年4月 同行代表取締役副会長大阪駐在</p> <p data-bbox="423 477 660 498">2008年6月 当社監査役</p> <p data-bbox="423 505 866 553">2010年6月 株式会社三井住友銀行代表取締役副会長退任</p> <p data-bbox="423 559 866 628">2010年6月 京阪神不動産株式会社（現京阪神ビルディング株式会社）代表取締役社長</p> <p data-bbox="423 635 725 656">2013年6月 当社取締役（現任）</p> <p data-bbox="423 662 817 731">2016年6月 京阪神ビルディング株式会社取締役会長<br/>(現在に至る)</p> <p data-bbox="423 737 593 759">(重要な兼職の状況)</p> <p data-bbox="423 765 779 786">京阪神ビルディング株式会社取締役会長</p> <p data-bbox="423 792 866 840">エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社社外取締役（監査等委員）</p> | 0株              |
| <p data-bbox="197 843 667 864">【社外取締役候補者とした理由および期待される役割】</p> <p data-bbox="185 870 1005 967">株式会社三井住友銀行および京阪神ビルディング株式会社での会社経営および国内外の経済・金融市場に関する豊富な知識と経験を有しており、当社取締役会の適切な意思決定および経営監督の実現に貢献いただけると期待されることから、社外取締役として選任を願います。</p> |                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                | 略歴、地位、担当および<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 所有する当社の<br>株式の数 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 7         |  <p data-bbox="202 450 387 530">うしの けんいちろう<br/>牛野 健一郎<br/>(1948年9月10日生)</p> | <p data-bbox="423 178 866 545">1972年4月 丸紅株式会社入社<br/>1993年4月 MARUBENI TUBULARS INC.<br/>(ヒューストン) 社長<br/>1997年4月 丸紅株式会社鋼管部長<br/>2001年10月 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社鋼管本部長<br/>2003年4月 同社執行役員鋼管本部長<br/>2006年4月 同社取締役兼常務執行役員経営企画・人事総務本部長<br/>2007年4月 同社代表取締役副社長<br/>2009年4月 同社代表取締役社長<br/>2013年4月 同社代表取締役社長退任<br/>2016年6月 当社取締役<br/>(現在に至る)</p> <p data-bbox="194 550 1005 651"><b>【社外取締役候補者とした理由および期待される役割】</b><br/>伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社での会社経営において培われた経営者としての高い見識と鉄鋼業界での長年の経験を有しており、当社取締役会の適切な意思決定および経営監督の実現に貢献いただけると期待されることから、社外取締役として選任をお願いするものであります。</p>                   | 0株              |
| 8         |  <p data-bbox="202 1006 387 1087">ふじ おか ゆか<br/>藤岡 由佳<br/>(1969年5月24日生)</p>  | <p data-bbox="423 660 866 1180">1993年4月 関西テレビ放送株式会社<br/>編成局 アナウンス部入社<br/>1999年4月 CS放送朝日ニュースター等ニュースキャスター・サイマルアカデミー会議通訳者養成コース講師<br/>2008年9月 関西学院大学国際教育・協力センター非常勤講師(現任)<br/>2009年4月 神戸女学院大学文学部英文学科グローバル・スタディーズコース(現神戸女学院大学文学部英文学科)非常勤講師<br/>2010年4月 関西学院大学国際学部非常勤講師(現任)<br/>2016年7月 藤岡金属株式会社代表取締役社長(現任)<br/>2018年6月 当社取締役<br/>(現在に至る)</p> <p data-bbox="423 1185 866 1286"><b>【社外取締役候補者とした理由および期待される役割】</b><br/>豊富な海外経験において培われたグローバルな視点や深い知識および会社経営において培われた経営者としての高い見識を有しており、当社取締役会の適切な意思決定および経営監督の実現に貢献いただけると期待されることから、社外取締役として選任をお願いするものであります。</p> | 0株              |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、いずれも特別の利害関係はありません。
2. ※の候補者は新任候補者であります。
3. 中野健二郎氏、牛野健一郎氏、藤岡由佳氏は、社外取締役候補者であります。なお、中野健二郎氏、牛野健一郎氏、藤岡由佳氏につきましては、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
4. 社外取締役候補者に関する事項
- (1) 中野健二郎氏が社外取締役に就任してから、本総会終結の時をもって9年であります。なお、同氏は当社社外取締役就任前の5年間において当社社外監査役でありました。また、牛野健一郎氏が社外取締役に就任してから、本総会終結の時をもって6年であります。また、藤岡由佳氏が社外取締役に就任してから、本総会終結の時をもって4年であります。
- (2) 牛野健一郎氏は、2013年4月まで当社の特定関係事業者（主要な取引先）である伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社の業務執行者でありました。
- (3) 当社は中野健二郎氏、牛野健一郎氏、藤岡由佳氏との間で、会社法第423条第1項の責任について、その職務を行うにつき善意でありかつ重大な過失がなかったときは、金1,000万円または会社法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額を限度として損害賠償責任を負担する内容の責任限定契約を締結しております。なお、本議案が承認された場合、本契約を継続する予定であります。
5. 当社は会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、当該保険契約では、被保険者が会社の役員等の地位に基づき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより被保険者が負担することになる損害賠償金や訴訟費用等の損害を当該保険契約により補填することとしており、被保険者のすべての保険料を当社が全額負担しております。なお、本議案が承認された場合、各候補者は、当該保険契約の被保険者を含められることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
6. 当社は、取締役全員との間で会社法第430条の2第1項に規定する補償契約を締結しており、同項第1号の費用および同項第2号の損失を法令の定める範囲において当社が補償することとしており、再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。また、当社は、森田渉氏の選任が承認された場合は、同氏との間で同様の補償契約を締結する予定であります。

### 第3号議案 監査役1名選任の件

監査役魚住隆太氏は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

| 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                | 略歴、地位および<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 所有する当社の<br>株式の数 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
|  <p data-bbox="162 808 349 889">うお ずみ りゅう た<br/>魚住 隆太<br/>(1948年2月24日生)</p> | <p>1971年4月 岩崎通信機株式会社入社<br/>1975年4月 山本石油株式会社（現JFE商事石油販売株式会社）入社<br/>1985年10月 朝日新和会計社（現有限責任あずさ監査法人）入社<br/>1989年3月 公認会計士登録<br/>1999年6月 朝日監査法人（現有限責任あずさ監査法人）社員<br/>2003年6月 同社代表社員<br/>2004年4月 あずさサステナビリティ株式会社（現KPMGあずさサステナビリティ株式会社）代表取締役社長兼務<br/>2010年6月 あずさ監査法人（現有限責任あずさ監査法人）退職<br/>2010年7月 魚住隆太公認会計士事務所代表（現任）<br/>2013年6月 KPMGあずさサステナビリティ株式会社退職<br/>2013年7月 魚住サステナビリティ研究所代表（現任）<br/>2018年6月 当社監査役（現在に至る）</p> <p>(重要な兼職の状況)<br/>魚住隆太公認会計士事務所代表<br/>魚住サステナビリティ研究所代表<br/>不二製油グループ本社株式会社社外監査役<br/>大栄環境株式会社社外監査役</p> | 0株              |
| <p><b>【社外監査役候補者とした理由】</b><br/>有限責任あずさ監査法人やKPMGあずさサステナビリティ株式会社において培った経営に関する高い見識や豊富な経験を有し、また、公認会計士として会計専門知識と豊富な経験を有しており、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけると判断いたしました。</p>   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |

- (注) 1. 候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
2. 魚住隆太氏は、社外監査役候補者であります。なお、魚住隆太氏につきましては、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。  
3. 社外監査役候補者に関する事項  
(1) 当社は魚住隆太氏との間で、会社法第423条第1項の責任について、その職務を行うにつき善意でありかつ重大な過失がなかったときは、金1,000万円または会社法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額を限度として損害賠償責任を負担する内容の責任

限定契約を締結しております。なお、本議案が承認された場合、本契約を継続する予定であります。

- (2) 魚住隆太氏は監査役に就任してから、本総会終結の時をもって4年であります。
4. 当社は会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、当該保険契約では、被保険者が会社の役員等の地位に基づき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより被保険者が負担することになる損害賠償金や訴訟費用等の損害を当該保険契約により補填することとしており、被保険者のすべての保険料を当社が全額負担しております。なお、本議案が承認された場合、候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることになります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
5. 当社は魚住隆太氏と会社法第430条の2第1項に規定する補償契約を締結しており、同項第1号の費用および同項第2号の損失を法令の定める範囲において当社が補償することとしており、同氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。

#### **第4号議案 取締役の報酬額改定の件**

当社の取締役の報酬等の額は、2019年6月25日開催の第85回定時株主総会において年額3億円以内（うち社外取締役分は年額4千万円以内）とご承認いただき今日に至っておりますが、その後の経済状況の変化、取締役の責務や期待されている役割が増していることや役員報酬制度の見直しなどの事情を勘案し、取締役の報酬等の額を年額5億円以内（うち社外取締役分は年額4千万円以内）に改定させていただきたいと存じます。

なお、取締役の報酬額には、従来どおり使用人兼務取締役の使用人部分の給与は含まないものとします。

また、本議案につきましては、独立社外取締役と代表取締役で構成し、独立社外取締役を委員長とする指名・報酬委員会において審議し、取締役会に対して助言・提言のうえ、当社の取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定に関する方針その他諸般の事情を考慮して決定されており、相当であると考えております。

なお、現在の取締役は7名（うち社外取締役3名）ですが、第2号議案「取締役8名選任の件」が原案どおり承認可決されますと、取締役は8名（うち社外取締役3名）となります。

#### **第5号議案 取締役（社外取締役を除く。）に対する業績連動型株式報酬（譲渡制限付）に係る報酬決定の件**

当社の取締役の報酬等の額は、2019年6月25日開催の第85回定時株主総会において、年額3億円以内（うち社外取締役分は年額4千万円以内。）とご承認いただいております。また、第4号議案「取締役の報酬額改定の件」が原案どおり承認可決されますと、当社の取締役の報酬等の額は、年額5億円以内（うち社外取締役分は年額4千万円以内。）となります。

今般、当社は、独立社外取締役と代表取締役で構成し、独立社外取締役を委員長とする指名・報酬委員会の審議を経て、役員報酬制度の見直しの一環として、

当社の取締役（社外取締役を除く。以下「対象取締役」という。）に、対象取締役の報酬と会社業績および当社の株式価値との連動性をより明確にし、当社の中期経営計画に定める業績目標の達成および中長期的な業績の向上による企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、上記の報酬枠の範囲内にて、対象取締役に対して、従来の長期インセンティブ報酬（自社株式の取得）に代えて、新たに業績連動型株式報酬（譲渡制限付）制度（以下「本制度」という。）を導入することといたしたいと存じます。

本制度に基づき、対象取締役に対して当社の普通株式の付与のために支給する報酬は金銭債権とし、その総額は、年額1億5千万円以内（使用人兼務取締役の使用人分給与は含まない。）といたします。また、各対象取締役への具体的な支給時期および内容については、別途取締役会で決定することといたします。なお、本制度においては、中期経営計画の対象期間に含まれる各事業年度および対象期間全体である3事業年度をそれぞれ業績評価の対象期間（以下「業績評価期間」という。）としたうえで、①各事業年度の業績目標の達成度に応じて各事業年度の経過後に当該事業年度分の職務執行の対価に相当する分（以下「単年度評価分」という。）を支給することに加えて、②中期経営計画の対象期間全体における業績目標の達成度に応じて当該期間の最後の事業年度の経過後に3事業年度にわたる職務執行の対価に相当する分（以下「複数年度評価分」という。）を一括して支給することで、2種類の報酬を組み合わせ運用していくことを想定しており、上記報酬額は、複数事業年度にわたる職務執行の対価に相当する分を一括して支給する場合があることを想定した金額として定めております。

なお、現在の取締役は7名（うち社外取締役3名）ですが、第2号議案「取締役8名選任の件」が原案どおり承認可決されますと、取締役は8名（うち社外取締役3名）となります。

また、対象取締役は、当社の取締役会決議に基づき、本制度により支給される金銭債権の全部を現物出資財産として払込み、当社の普通株式について発行または処分を受けるものとし、これにより発行または処分をされる当社の普通株式の総数は年3万株以内（ただし、本議案が承認可決された日以降、当社の普通株式の株式分割（当社の普通株式の無償割当てを含む。）または株式併合が行われた場合その他本制度に基づき発行または処分をされる当社の普通株式の総数の調整が必要な事由が生じた場合には、当該総数を、合理的な範囲で調整する。以下同じ。）といたします。ただし、上記のとおり、本制度においては、単年度評価分に加えて、中期経営計画の対象期間の最後の事業年度の経過後に複数年度評価分を一括して支給することで、2種類の報酬を組み合わせ運用していくことを想定しており、上記株式の総数についても、複数事業年度にわたる職務執行の対価に相当する分を一括して支給する場合があることを想定した株式数を定めており

ます。

なお、その1株当たりの払込金額は各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社の普通株式の終値（同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値とする。以下同じ。）を基礎として当該普通株式を引き受ける対象取締役に特に有利な金額とならない範囲において、取締役会において決定いたします。

また、本議案における報酬額の上限、発行または処分をされる当社の普通株式の総数その他の本議案に基づく対象取締役への当社の普通株式の付与の条件は、上記の目的、当社の業況、当社の取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定に関する方針（なお、本議案が承認可決された場合には、ご承認いただいた内容とも整合するよう、当該方針を後述【ご参考】欄に記載のとおり、その内容を変更する予定です。）その他諸般の事情を考慮して決定されており、相当であると考えております。

#### 【本制度の概要】

本制度は、当社の中期経営計画に基づく業績の達成度合いに応じて、対象取締役に對して業績評価期間終了後に当社の普通株式を発行または処分する制度です。具体的な業績評価期間については、単年度評価分については、中期経営計画の対象期間に含まれる各事業年度、複数年度評価分については中期経営計画の対象期間である3事業年度とします。また、業績指標（以下「業績評価指標」という。）については、中期経営計画で採用した1乃至複数の業績指標の範囲において、当社の取締役会においてあらかじめ定めるものといたします。

なお、当社の第6次中期経営計画に対応した当初の業績評価期間および業績評価指標は、下表を予定しておりますが、当初の業績評価期間終了後も、本議案で承認を受けた範囲内で、本制度の実施を継続できるものといたします。

<ご参考：当社の第6次中期経営計画に対応した当初の業績評価期間および業績評価指標>

|        |                                                                                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 業績評価期間 | <b>【単年度評価分】</b><br>2023年3月期および2024年3月期の各事業年度<br>(注)<br><b>【複数年度評価分】</b><br>2022年3月期から2024年3月期までの3事業年度             |
| 業績評価指標 | <b>【単年度評価分】</b><br>業績評価期間である事業年度の連結売上高および連結営業利益<br><b>【複数年度評価分】</b><br>業績評価期間の各事業年度における連結売上高の平均値<br>および連結営業利益の平均値 |

(注) 本総会の開催時点において、当社の第6次中期経営計画の初年度である2022年3月期は終了していることを踏まえ、2022年3月期を業績評価期間とする単年度評価分の支給は予定しておりません。

#### (1) 金銭債権の額の算定方法

当社は、以下の定めに従い、各対象取締役に交付する当社の普通株式の数および各対象取締役に支給する金銭債権の額を算定いたします。

- ① 各対象取締役に交付する当社の普通株式の数（交付株式数）（※1）  
対象取締役の役員等に応じて、あらかじめ当社の取締役会において、業績評価期間の業績評価指標の達成度に連動する形で確定する各対象取締役に交付する当社の普通株式の数を決定いたします。
- ② 各対象取締役に支給する金銭債権の額  
各対象取締役における交付株式数×交付時株価（※2）

（※1）ただし、②の計算式により算出された結果に基づいて各対象取締役に金銭債権の支給を行おうとする場合、本制度において付与する金銭債権の額の上限額を超えるおそれがある場合には、当該上限額を超えない範囲で、各対象取締役に発行または処分する株式数を按分比例等の合理的な方法により減少させることといたします。

(※ 2) 業績評価期間終了後に行われる当社の普通株式の発行または処分に係る当社の取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社の普通株式の終値を基礎として当社の普通株式を引き受ける対象取締役に特に有利な金額とならない範囲において、取締役会において決定いたします。

## (2) 対象取締役に対する支給条件

当社は、原則として、対象取締役が以下の要件を満たした場合に、業績評価期間終了後、対象取締役に対して、上記（1）に基づき算出される数の当社の普通株式を発行または処分いたします。

- ① 対象取締役が、業績評価期間を踏まえて当社の取締役会があらかじめ定める役務提供期間中、継続して当社の取締役の地位にあったこと
- ② 当社の取締役会で定める一定の非違行為がなかったこと
- ③ その他当社の取締役会が本制度の趣旨を達成するために必要と認める要件を充足すること

なお、役務提供期間中（業績評価期間中に限る。）に、新たに就任した取締役が存在する場合または取締役の役位の変更があった場合には、交付株式数を変更後の役位の状況、在任時期および期間に応じて合理的に調整した数の当社の普通株式を当社の取締役会において発行または処分いたします。

また、役務提供期間中であって、かつ、業績評価期間終了後に対象取締役が死亡その他正当な理由により上記地位を退任した場合には、当社の普通株式に代わり、金銭を支給するものといたします。当該取締役に支給する金銭の額は、上記金銭債権に係る総額の範囲内において、交付株式数を業績目標達成度や在任時期および期間に応じて合理的に調整した数に、当該取締役の退任した日の東京証券取引所における当社の普通株式の終値を乗じて得られる金額といたします。

本制度に基づき当社の普通株式の発行または処分ならびにその現物出資財産としての金銭債権の支給に当たっては、当社と対象取締役との間で、下記（3）に記載の内容を含む譲渡制限付株式割当契約（以下「本割当契約」という。）を締結することを条件といたします。ただし、対象取締役が当該普通株式の発行または処分ならびにその現物出資財産としての金銭債権の支給を受ける時点において、当社の取締役の地位にない場合はこの限りではありません。

### (3) 譲渡制限付株式割当契約の概要

#### ① 譲渡制限期間

対象取締役は、本割当契約により割当てを受けた当社の普通株式（以下「本割当株式」という。）の払込期日から当社の役職員の地位のうち当社の取締役会があらかじめ定める地位を退任した直後の時点までの間（以下「譲渡制限期間」という。）、本割当株式について、譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならない（以下「譲渡制限」という。）。

#### ② 譲渡制限の解除等

対象取締役が譲渡制限期間満了前に当社の役職員の地位のうち当社の取締役会があらかじめ定める地位を退任した場合には、その退任につき、当社の取締役会で定める一定の非違行為があった場合その他当社の取締役会が本制度の趣旨を達成するために譲渡制限を解除すべきでないと認める事由がある場合を除き、本割当株式の全部について、譲渡制限期間が満了した時点をもって譲渡制限を解除する。

#### ③ 組織再編等における取扱い

上記①の定めにかかわらず、当社は、譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約または株式移転計画その他の組織再編等に関する事項が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては、当社の取締役会）で承認された場合には、当社の取締役会決議により、本割当株式の全部について、当該組織再編等の効力発生日に先立ち、譲渡制限を解除する。

#### ④ その他の事項

本割当契約に関するその他の事項は、当社の取締役会において定めるものとする。

### (4) 組織再編等における取扱い

当社は、役務提供期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約または株式移転計画その他の組織再編等（以下「組織再編等」という。）に関する事項が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては、当社の取締役会とする。以下同じ。）で承認された場合（ただし、当該組織再編等の効力発生日が業績評価期間終了後から本制度に基づく当社の普通株式の発行または処分の日の前営業日より前に到来することが予定されているときに限る。）、当社の普通株式を発行または処分いたしません。

ただし、当社は、業績評価期間終了後に、組織再編等に関する事項が当社の株主総会で承認された場合（ただし、当該組織再編等の効力発生日が、業績評価期間終了後から本制度に基づく当社の普通株式の発行または処分の日の前営業日の間に到来することが予定されているときに限る。）には、当社の普通株式に代わり、金銭を支給するものといたします。当該取締役を支給する金銭の額は、上記金銭債権に係る総額の範囲内において、交付株式数を業績目標達成度や在任時期および期間に応じて合理的に調整した数に、当該組織再編等の効力発生日の前営業日の東京証券取引所における当社の普通株式の終値を乗じて得られる金額といたします。

#### 【ご参考】 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定に関する方針の変更案

本議案が承認可決された場合には、当社の取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定に関する方針について、本議案の内容とも整合するよう、大要、次の内容に変更する予定です。

当社の取締役の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針および取締役の個別の報酬等については、指名・報酬委員会の助言・提言を受け、取締役会が決定し、その決議により代表取締役会長に再一任する。代表取締役会長は、指名・報酬委員会の助言・提言を最大限尊重するものとし、株主総会において承認された報酬総額の範囲内で決定する。

当社の取締役報酬制度は、固定報酬として「基本報酬」、「譲渡制限付株式報酬（株式報酬）」、業績連動報酬として、毎年の業績に応じて支給される「賞与」ならびに一定の業績評価期間中の業績目標の達成度に応じて支給される「業績連動型株式報酬（譲渡制限付）」とする。なお、社外取締役については、その職務に鑑み、基本報酬のみ支払うこととする。

「譲渡制限付株式報酬」については、当社の株価上昇によるメリットのみならず株価下落によるリスクまでも株主と共有する立場に置くことにより、取締役の業績向上への意欲や社会価値を含めた企業価値増進に向けた士気を高めることを目的とし、「業績連動型株式報酬（譲渡制限付）」については、取締役の報酬と会社業績および当社の株式価値との連動性をより明確にし、当社の中期経営計画に定める業績目標の達成および中長期的な業績の向上による企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的とする。

報酬の種類別の報酬割合の決定に関する方針については、役職位に応じて決定しており、企業価値の向上に資する最適な支給割合とすることを方針とする。なお、支給総額の種類別の報酬割合については対外公開資料にて公開することとする。

## 【取締役会スキルマトリックス】

|     | 氏名     | 地位および担当              | 企業経営 | 国際経験 | 生産・<br>技術・<br>開発 | マーケテ<br>ィング・<br>営業 | 財務・<br>会計 | 法務・<br>コンプラ<br>イアンス・<br>リスク管理 | 行政・<br>公共政策 | 人事・<br>人材育成 | サステナ<br>ビリティ<br>・ESG |
|-----|--------|----------------------|------|------|------------------|--------------------|-----------|-------------------------------|-------------|-------------|----------------------|
| 取締役 | 鈴木 博之  | 代表取締役会長<br>兼CEO      | ○    | ○    | ○                | ○                  | ○         | ○                             | ○           | ○           |                      |
|     | 吉村 貴典  | 代表取締役社長<br>兼COO      | ○    |      | ○                |                    |           | ○                             |             | ○           |                      |
|     | 堀川 大仁  | 取締役<br>営業部門管掌        | ○    | ○    | ○                | ○                  |           |                               |             |             |                      |
|     | 角野 実   | 取締役<br>生産・技術部門<br>管掌 | ○    |      | ○                |                    |           |                               | ○           | ○           |                      |
|     | 森田 渉   | 取締役<br>企画・秘書部門<br>管掌 | ○    | ○    | ○                | ○                  |           |                               |             |             |                      |
|     | 中野 健二郎 | 取締役（社外）              | ○    | ○    |                  |                    | ○         |                               | ○           | ○           |                      |
|     | 牛野 健一郎 | 取締役（社外）              | ○    | ○    |                  | ○                  |           | ○                             |             | ○           |                      |
|     | 藤岡 由佳  | 取締役（社外）              | ○    | ○    |                  |                    |           |                               | ○           |             |                      |
| 監査役 | 寺尾 健彦  | 常勤監査役                |      |      |                  |                    | ○         | ○                             |             | ○           |                      |
|     | 奥村 萬壽雄 | 監査役（社外）              | ○    | ○    |                  |                    |           | ○                             | ○           | ○           |                      |
|     | 魚住 隆太  | 監査役（社外）              | ○    |      |                  |                    | ○         |                               |             | ○           |                      |
|     | 内山 由紀  | 監査役（社外）              |      | ○    |                  |                    |           | ○                             |             | ○           |                      |

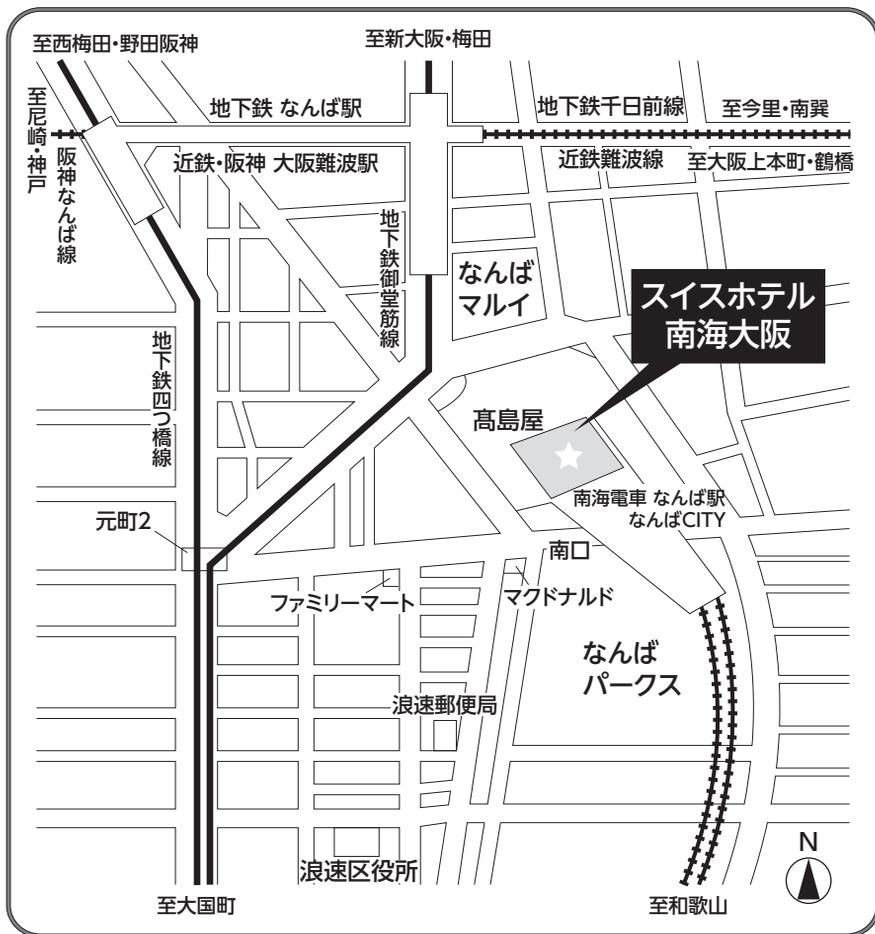
※上記一覧表には、取締役候補者・監査役候補者以外の現任の監査役も含まれております。

以 上



# 株主総会会場ご案内図

会場 大阪市中央区難波五丁目1番60号  
スイスホテル南海大阪8階「浪華」の間



- ・南海電鉄なんば駅直結。
- ・地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線なんば駅、近鉄・阪神大阪難波駅下車すぐ。(4番、5番出口)
- ・地下鉄御堂筋線利用により、JR新大阪駅からは15分、大阪駅(梅田駅)からは10分。

<お願い>当日は、ご来場者用の駐車場をご用意しておりませんので、誠に勝手ながらお車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



本紙は、植物油インキを  
使用しております。